



# Pooh's CMM Plugin

©1997, Tomohiko Shimizu  
as pooh,  
ALL RIGHTS RESERVED.

ソフト名：Pooh's CMM Plugin 1.0 CCMプラグインモジュール集

配付方法：メールウェア

転載方法：転載可 事前にメールにて許諾

作者：清水 友彦 / MHF00152

掲載者：同 上

動作環境：MacOS 8以上の日本語を表示可能なシステム環境

開発環境：Power Macintosh 7600/200 (MacOS 8)

開発言語：CodeWarrior IDE 2.0.1 & MW Debug/MacOS 1.7 (Pro1)

圧縮方法：StuffIt Deluxe 4.0 自己解凍ファイル

汚染対策：Disinfectant 3.7.1

コメント：

MacOS 8の新機能"コンテキストメニュー"専用の追加プラグインモジュールを作ってみました。収録しているプラグインは以下のとおりです。

## 1) DateStamp Plugin

機能概要：ファイル名を現在の日付に変更します。

表示条件：フォルダ・ファイル(アプリケーションを除く)が対象です。

表示内容：「ファイル名を日付に」

## 2) LaunchURL Plugin \*詳細はP3の解説を参照下さい。

機能概要：テキストファイルに記録したURL情報をもとにヘルパーを起動する。

表示条件：テキストファイル(ファイルタイプ：'TEXT')が対象です。

表示内容：「URL情報を処理する」

## 3) MakeEditable Plugin

機能概要：編集不可テキストを編集可能なテキストに変更します。

表示条件：SimpleTextで作成したREAD MEテキスト(ファイルタイプ：'ttr0')が対象です。

表示内容：「編集できるテキストに」

## 4) PrintText Plugin

機能概要：編集可能なテキスト内容を印刷します。

表示条件：テキストファイル(ファイルタイプ：'TEXT')が対象です。

表示内容：「テキストを印刷する」

## 5) WatchResource CMM

機能概要：ResEditまたはResorcerer(いずれもリソースエディタ)で該当ファイルを開きます。

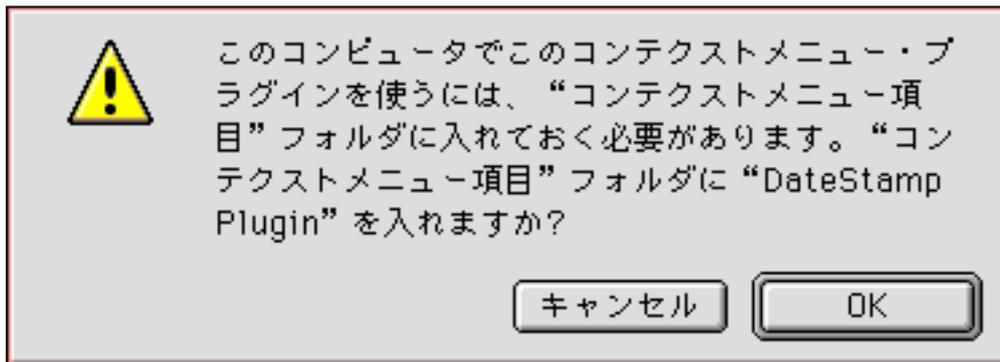
表示条件：ファイル・アプリケーション・ファイルが対象です。

表示内容：「Resource情報を開く」

## インストール方法と使い方

Pooh's CMM Pluginは、コンテキストメニュー専用のプラグインモジュールです。インストールする場合は、システムフォルダを閉じた状態で、各プラグインをドラッグして下さい。

各プラグインをドラッグすると、次のようなメッセージが表示されますので、"OK"ボタンを押下して下さい。システムフォルダ内の"コンテキストメニュー項目"フォルダに該当プラグインが自動的にインストールされます。なお、プラグインをインストールした実績がないと、システムフォルダには"コンテキストメニュー項目"が表示されませんが、最初にインストールした時点で、自動的に同フォルダが作成されます。



コンテキストメニュー項目

プラグインをインストールした後、システムをリスタートして下さい。再起動後、各プラグインが、状況に応じて機能するはずです。

## LaunchURL Pluginについて

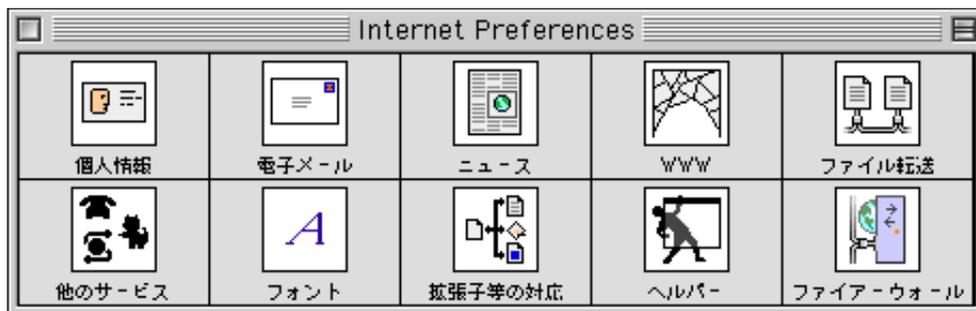
### 1) 機能概要

MacOS 8に標準収録されている「インターネット設定(InternetConfig)」が提供する機能を利用して、テキストファイルに記録されているURL情報をもとに、適切なヘルパーアプリケーションを起動します。

\*インターネット設定は、「インターネットユーティリティ」フォルダに保存されています。

### 2) 起動ソフトの設定方法

インターネット設定を起動後、「ヘルパー」ボタンを押下すれば、各URLに対応した起動ソフトを変更することが可能です。



### 3) テキストファイルの準備方法

各テキストの先頭1行目にURL情報を入力した後、保存して下さい。URL情報を入力した際、最後に改行を入れても入れなくても動作に問題はありません。

例えば、Yahoo Japan用のURLは、`http://www.yahoo.co.jp`と入力して保存するだけです。保存したテキストをLaunchURL Pluginで処理すると、ヘルパーで設定されているWebブラウザが起動してYahoo Japanのホームページにアクセスすることができます。

同様に、Eudora Pro等でメールを作成する場合には、`mailto:tomohiko@gol.com`

更に、FTPサイトにアクセスする場合には、`ftp://ftp.apple.com/`等と記述します。

その他、telnetは"`telnet://:`"、ニュースサービスは"`news:`"を先頭に記述して下さい。

このように用意したテキストファイルを任意のフォルダに保存し、下図のようにリスト形式のウィンドウ表示で管理すれば、特別なツールを使うことなくURLを管理できます。



## シェアウェア

Pooh's CMM Pluginはメールウェアであり、フリーウェアではありません。Pooh's CMM Pluginを継続して利用される方は、ご感想・バグレポート等を是非メール送って下さい。

「連絡方法」

現住所：〒143 東京都大田区大森本町2-4-20-1305

電子メールアドレス：tomohiko@gol.com (インターネット)

MHF00152@niftyserve.or.jp (NiftyServe)

ホームページ：<http://www2.gol.com/users/tomohiko/>

## パッキングリスト

- 1) ソフトウェア："Pooh's CMM Plugin 1.0"
- 2) ドキュメント："Pooh'sCMM操作マニュアル"

## 留意事項

-- 配布条件--

- 1) 同ソフトを配布する場合は、上記パッキングリストの内容をお願いします。
- 2) 商業目的で配付, 転載, 掲載をなさる際は、出来るだけ事前にご連絡下さい。

-- その他--

- 1) 本ソフトに係る著作権は作者自身に帰属しますので、通常の方法で保護して頂くをお願いします。
- 2) 同ソフトを使用したことにより生じた損害に関しては、一切責任を負うことはできませんので、予めご了承下さい。

## 開発環境

Power Macintosh 7600/200 (MacOS 8)

CodeWarrior IDE 2.0.1 & MW Debug/MacOS 1.7 (Pro1) , Resorcerer 2.0

## 開発履歴

1.0 1997年09月20日

- (1) ファーストリリース